News Release

アズワン株式会社

2024年10月11日

# バイオ医薬品分析受託サービスベンチャーへの出資の件

当社は、バイオ医薬品の受託分析及び受託研究を手掛ける株式会社ユー・メディコ（本社：大阪府、代表取締役：福原彩乃、以下「ユー・メディコ社」）との資本業務提携を行うことと致しましたのでお知らせします。

ユー・メディコ社は、2006 年設立の大阪大学発のベンチャー企業です。同社の強みは、世界最先端の分析テクノロジーと、それを活用する豊富な経験と独自のノウハウを有していることで、特に超遠心分析（AUC）※1や水素重水素交換質量分析（HDX-MS）※2など、ユニークかつ高精度の生物物理学的特性解析に実績があります。

当社は、今後、当社の幅広い販売網を活用し、ユー・メディコ社が持つウイルスベクター関連やバイオ医薬品の分析サービス※3を提供することにより、当社が展開している受託サービスのラインナップ拡充をはかるとともに、バイオ医薬品関連市場への更なる展開を目指してまいります。

また、近年、遺伝性疾患を根本から治療する方法として、遺伝子治療が注目を集めています。当社は、両社が協力して事業を推進することで、遺伝子治療関連市場へも当社ソリューションを広く展開させ、日本がバイオ医薬品及び遺伝子治療薬の開発において世界をリードしていく未来にも貢献してまいります。

●株式会社ユー・メディコ　U-Medico Inc.について

事業内容　：抗体や融合タンパク質を含むバイオ医薬品や、ウイルスベクターを含む遺伝子細胞治療薬の製剤処方開発や生物物理学的特性評価サービスの提供

所在地　　：大阪府吹田市山田丘2-1 大阪大学フォトニクスセンター

代表者　　：代表取締役 福原 彩乃

会社 HP　：https://u-medico.co.jp/

アズワン株式会社 広報 IR 部

〒550-8527　大阪府大阪市西区江戸堀２－１－２７　電話番号 06-6447-1210（代表）

## ※１：超遠心分析（AUC）

超遠心分析（Analytical ultracentrifugation; AUC）は、溶液に大きな遠心力をかけ、溶質が時間とともに沈降する様子を観測し、得られた沈降挙動を解析することで溶質の形状や分子量、分散・会合状態などを明らかにする方法。

バイオ医薬品と遺伝子治療ベクターの品質評価に使われる主要分析技術で、ユー・メディコ社は国内唯一のサービス提供者かつソフトウェアを開発済みです。

AUC はバイオ医薬品の凝集体分析の中でも分解能に優れた手法の一つであり、SEC などの汎用手法では分離定量が困難なサイズ域の会合体・凝集体を高い分解能で検出が可能のため、製薬会社をはじめ幅広い分野において活用されています。

## ※２：水素重水素交換質量分析（HDX-MS）

水素重水素交換質量分析（Hydrogen/deuterium exchange mass spectrometry; HDX-MS）法は、重水中に存在するタンパク質で生じるアミドプロトンの水素から重水素への交換反応を経時的にモニタリングすることにより、タンパク質の構造変化、タンパク質間の相互作用部位を明らかにする手法。

バイオ医薬品の特性評価と比較可能性評価で注目される技術で、ユー・メディコ社は国内唯一、かつ世界でも数少ない非常に高い配列カバレッジを特徴とするサービスを提供しています。

バイオ医薬品開発、特に抗体医薬品の開発では、抗体と結合する抗原側のエピトープ部位を短期間で特定することや、バイオ後続品（バイオシミラー）開発においては、先行バイオ医薬品との高次構造比較による同等性確認や、立体構造のロット間差の評価をすることが重要であり、本分析も製薬会社を中心に幅広い分野にて活用されています。

## ※３：ウイルスベクター分析

ウイルスベクターの品質や特性を解析する作業。ウイルスベクターは、ウイルスが持つ病原性に関する遺伝子を取り除き、目的の遺伝子を組み込んだものであり、遺伝子導入の有用なツールとして、細胞レベルから動物個体レベルでの遺伝子機能解析や、ヒトの遺伝子治療への応用が期待されています。

以　上

AS ONE アズワン株式会社　広報 IR 部

〒550-8527　大阪府大阪市西区江戸堀２－１－２７　電話番号 06-6447-1210（代表）